



ウンガある街へ

運河の町-【高郵】蟹食べ旅行-1日

運河の街-高郵。紀元前 223 年、秦の始皇帝はここで郵便事業を開始したことで、高郵の名が付けられ、郵便局の鼻祖地。長江の北岸、揚州から更に北へ 40 km 程行った場所にあり、西の大きな高郵湖の湖畔に位置し、そこを京杭大運河が通り古くから栄えた物流の拠点でした。「上海ガニ」っていうが、大闸蟹（中华绒螯蟹、チュウゴクモクズガニ）は上海産ではなくて、有名な産地としては固城湖（江蘇省）、太湖（江蘇省浙江省）、阳澄湖（江蘇省）、**高郵湖（江蘇省）**、梁子湖（湖北省）などが挙げられる。

交通：専用車

予定時間と内容

08:00 専用車にて高郵へ（約 3 時間）

11:00 頃 高郵市到着

古町-南門大街散策

運河とともに生きてきた街だ。しっとりとしたたたずまい。江南の民家の特徴である白い壁に黒い屋根。明・清時代の街並みがそのまま残っている。その代表は南門大街

昼食（高郵湖大闸蟹賞味）

大運河の中に位置する唐代の鎮国寺の見学、運河と高郵湖の風光を満喫。

鎮国寺の創建は古く唐代の 874-888 年代。2001 年に修復工事が終わっています。境内に残る創建当時の高さ 32.8m 7 重の石塔。清代の乾隆 43 年に大火で保管してあった経典や仏像は、全て消滅したと説明にあります。西安の大雁塔に対し「南方大雁塔」と呼ばれているとか。今でも大運河航行の目印になっているのでしょう)

専用車にて南京へ

18:00 頃 南京帰着



◆大人旅行料金 300 人民元（ガイド、スタダード食事一回、専用車、境内旅遊意外傷害保険込み）

◆最小催行人数：15 名

■取り扱う旅行社■ 申し込みとお問い合わせ先 担当：曹陽 cy@youhaotravel.com 携帯 13905151241

中国南京中北友好国際旅行社 TEL：8311-6076 8311-6075 FAX：5285-6633